

授業の流れ

①宿題の答え合わせ

②小テスト

- ・ 前回の授業でやった範囲から出題します
- ・ 授業用ノートを作って、そのノートの後ろのページからやってください
- ・ ひとりひとり点数報告

③その日の授業本編

- ・ ワークや W.S にペンでラインを引いたり、メモしたり

しながら授業を聞いてください！

- ・ それが終わったら、穴埋めをしていきます

穴埋めはまず黒板で解説しながらやりますが、自分のワークに写す時間を取るので、写していいよというまで写さずに、話を聞いたり、質問に答えたりすることに専念してください！

④今日の宿題指定

- ・ 小テストとは逆で、宿題は授業ノートの前のページから使って行ってください。

⑤直しノート返却

直しノートについて（仕組み分からなかったらいつでも聞いてください！）

社会も他の科目と同様、直しノートを2冊用意して、交互に出してもらいます。

直しノート返却で返されたノートにその日の間違えたものの直しをしてね。

間違い直しのルール（社会）

① ノートは、

日付 → 前回の直し → 小テストの直し → 授業の直し → W.S を写して貼る

の順番でやってください。W.S は直しなどをした場所の後に貼ってください。

② 直しをするときは、どの問題も、問題文×1、答え×5で直しとします。

③ 直しがないうきは、必ず「直しなし」と書いてください。

④ W.S 写しは、枠内の語句は赤ペンで。

⑤ 重要語句の説明を補足するなど、授業内で授業用 W.S にメモを取ってもらうことがあります。そのメモも、W.S 写しの際写してください。メモは赤以外の色でやりましょう。

⑥ また、W.S はすこし大きいので、周りをハサミで切って、サイズを合わせて、読める向きで貼ってください。貼らないで出したり、折って貼ったり、横向きで貼ったりするのはNGです。やり直しにします。